

長野県看護大学

学部生、大学院生、認定看護師教育課程の皆さんへ

長野県看護大学における生成 AI の利用上の注意

生成 AI の開発や利用は急速に進みつつあり、これらの適正な利用は教育や学修面でも有用であると考えます。将来的には社会の中で、生成 AI の利用が進み、可能性や利便性が高まることもあるでしょう。一方で、生成 AI には信頼性や誤用のリスクがあり、さらには入力した情報が、生成 AI の学習に利用され、他者への応答にそのまま出力されたり、反映されたりすることも考えられます。そこで、本学における現時点での生成 AI の利用に関する方針を示しますので、以下の事項を厳守してください。

1. 大学は学生自身が主体的に学ぶ場です

本学では、学生が主体的に学ぶ中で、判断能力や協働する能力などディプロマ・ポリシーに掲げる能力を身に付けることを目指しています。

生成 AI の出力には、著作物の内容がそのまま含まれている場合があります。レポートをはじめとする提出物にこれらを転記した場合、故意でなくとも盗用や捏造になる可能性があります。また、生成 AI の出力には不正確な情報も多く含まれるため、情報の正確性を確認する必要があります。生成 AI を用いた作業時間や作業量の効率化のみにとらわれて「自身が主体的に学ぶという本質」を見失わないでください。さらに情報リテラシーの自己研鑽にも努めてください。

2. 授業などにおける生成 AI の利用について

- 1) 生成 AI の利用の可否及び利用条件については教員の指示に従ってください。
- 2) レポート本文の生成 AI による作成は、学修成果の評価が困難となるため、教員が許可した場合を除き、使用不可とします。
- 3) 生成 AI を使用した場合は、必ずレポート等の末尾に以下を明記することとします。
 - (1) 使用箇所
 - (2) 使用内容
 - (3) 使用した生成 AI ツール名
 - 記載例 —
 - ・ 使用箇所：第2章（文献要約部分）
 - ・ 使用内容：要約
 - ・ 使用ツール：ChatGPT
- 4) 条件付き生成 AI 利用の例では、下記のようなものが想定されます。
 - ・ 要約やデータ解釈：統計、文献、資料の要約や説明文の作成。
 - 条件 必ず一次資料や原文確認を行う。
 - ・ 表現：誤字脱字の修正、読解しやすくする。
 - 条件 文の内容が変更されていないか確認する。
 - ・ 発想支援：テーマ案の検討、論点の提供
 - 条件 必ず案を踏まえて自分で検討する。
 - ・ 構成補助：見出しや段落構成案の作成
 - 条件 内容が変更されていないか確認する。

また主張、根拠、結論、提案等のAIによる生成も、「思考過程や判断能力の涵養」や「評価」を目的とする学修の場合は、教員が許可した場合を除き、使用不可となります。

3. 生成AIに入力する際の注意事項

- ・ 個人情報（氏名、住所、学籍番号、生年月日、パスポート番号等、単独または組み合わせて個人を特定できる可能性がある情報）を生成AIに入力しないこと。
- ・ 生成AIに入力した情報は外部に送信・保存される可能性があることを念頭におくこと。
- ・ 臨地実習や演習において知り得た患者や利用者、医療機関等に関する情報は一切入力しないこと。

4. 生成AIの出力結果を使用する際の留意事項

- ・ 出力はハルシネーション（事実と異なる情報を、あたかも正しい事実のように出力する現象）である危険性があるため、本当に正しい出力結果か、信頼できる情報源で確認を行ってください。
- ・ 著作権の侵害につながらないか、また出典・引用を記載する必要はないか、権利侵害の確認を行ってください。出力された文章、画像等が、他者の創作物と類似している場合、その著作権や商標権を無断使用し、侵害している危険性があります。
- ・ 生成 AI サービスの提供者が定める最新の利用規約を、利用者自身が遵守しているか（年齢制限・保護者の同意の必要性、生成 AI による画像等生成物のライセンスの所在等）、確認してください。
- ・ 生成 AI は、既存のデータをもとに学習しているため、情報公開が不十分であったり（又は限定的であったり）、誤った情報が流布している事象については、不適切な回答を出す可能性があります。また、生成 AI 自体は社会通念や価値観を理解していません。説明責任や回答が出力される過程も今のところ、不透明となっています。回答をそのまま採用すると、問題の生じる可能性があることに注意してください。